

安全研修会資料

(書面開催)



2023 (令和5) 年 5月

福岡市子ども会育成連合会 安全部

はじめに

長かったコロナ禍が明け、やっと日常が戻ってきました。

子ども会の活動も再スタートですが、久しぶりの行事などで、思わぬ事故が起きる可能性があります。

行事の実施にあたっては、育成者が安全に対する共通の認識を持ったうえで、安全を意識した企画、運営を行っていただくようお願いいたします。

- 定例会や行事などで、安全に関する啓発を、継続して行うことで、安全に対する意識を、みんなで持ち続けましょう。(写真やイラストを用いた子ども会KYTの実施)
- 行事の際には、企画の段階で「きけん」を洗い出し、必要な対策を行うとともに、参加者に分かりやすい形でその「きけん」を伝え、注意を促しましょう。
- 会場の下見を必ず行いましょう。
- 引き続き、健康観察、手洗い、うがいといった感染症対策に取り組みましょう。



～ もくじ ～

- | | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 安全部の説明 | P1 |
| 2 | 福岡市子ども会の事故発生件数 | P3 |
| 3 | 熱中症への注意を | P5 |
| 4 | 救急箱を確認しましょう | P7 |
| 5 | 楽しくスポーツをするために | P8 |
- ～ けがをしない・させない取組みを ～

(別紙) 子ども会活動における 個人情報の保護について



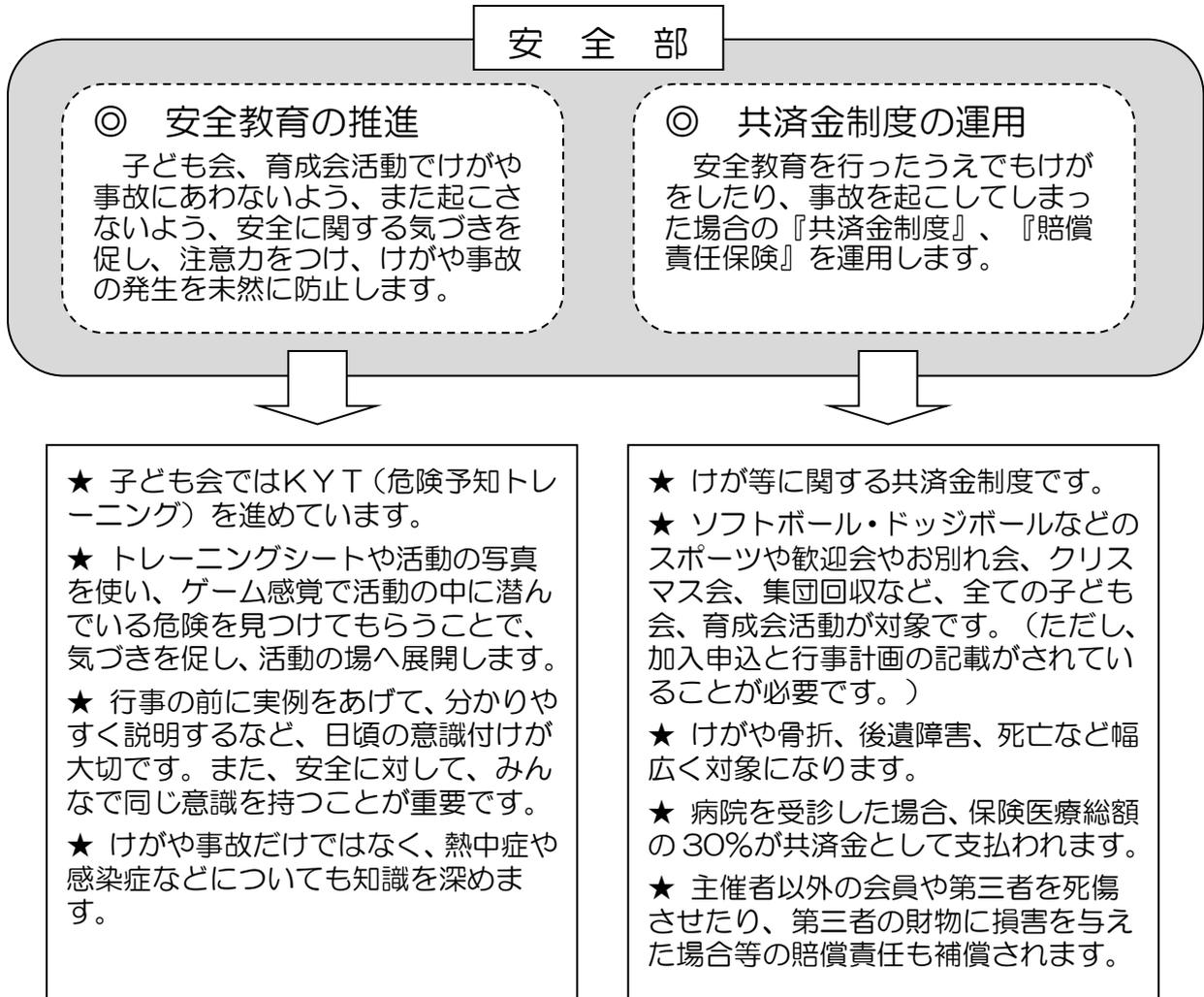
- 本資料は、各校区で配布していただけるよう、福岡市子ども会のウェブサイトにも掲載しています。

福岡市子ども会 安全部 🔍



1 安全部の説明

(1) 安全部とは



(2) 安全な子ども会活動のために

① 行事の実施にあたって ～なによりも事故の未然防止を～

子どもたちと一緒に会場の下見を行なう、行事に応じたKYTを予め実施する、活動の直前に声かけをして注意を促すといった、きめ細かい配慮をお願いします。

② 福岡市防災情報の登録について

熱中症（暑さ指数）、PM2.5、光化学オキシダント濃度など、行事の際に注意すべき情報が配信されます。ぜひ、登録をお願いします。

【LINEの場合】友だちページから「福岡市」を検索・友だち追加

⇒【受信情報】⇒【防災・気象情報】⇒必要な情報を選択

【メールの場合】entry@fukuoka-city.jp に空メール送信⇒返信メールから登録

(次頁に続く)

〔参考〕福岡市防災情報で配信される情報ごとの注意事項

配信される情報ごとに、下記の注意事項を参考に、参加者の体調管理や会場変更、行事延期など適切な対応をお願いします。

☆熱中症（暑さ指数 WBGT）

種 別	基 準	注 意 事 項
嚴重警戒	暑さ指数 28℃以上 31℃未満	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は、できるだけ避ける。 ・運動する時、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。 ・体力の低い人、暑さになれていない人は運動中止。
危 険	暑さ指数 31℃以上	<ul style="list-style-type: none"> ・特別の場合以外は運動を中止する。 ・特に子ども場合は中止すべき。

☆PM2.5 微小粒子状物質

種 別	基 準	注 意 事 項
レベル1	1日平均値 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える	対象：呼吸器系や心疾患、アレルギー疾患がある人 <ul style="list-style-type: none"> ・屋外ではマスクなどを着用する。 ・屋外から帰ったら目を洗うがいをする。 ・空気の入替えは控える。
レベル2	1日平均値 70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える	対象：全ての人 <ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動を減らす。 ・換気や窓の開閉を最小限にし、屋内への外気侵入を減らす。 ・呼吸器・循環器系疾患の人や小児等は、体調に応じて慎重に行動する。

☆光化学オキシダント濃度

種 別	基 準	注 意 事 項
注意報	0.12ppm 以上 で継続する	<ul style="list-style-type: none"> ・注意報や警報が発令されたら、屋外での運動は避けて、できるだけ屋内で過ごす。 ・また、風向きに考慮して建物の窓を閉めるなどの措置をとる。
警 報	0.24ppm 以上 で継続する	
重大警報	0.40ppm 以上 で継続する	

※ 注意事項は、福岡市のウェブサイト、ならびに独立行政法人日本スポーツ振興センターのリーフレット「熱中症を予防しよう」にある指針等を参考に記載しています。

2 福岡市子ども会の事故発生件数

2022（令和4）年度

① 月別

月	件数
4月	—
5月	9
6月	12
7月	6
8月	—
9月	9
10月	8
11月	1
12月	2
1月	3
2月	1
3月	1
合計	52

② 学年別

学年	件数		
	男	女	合計
幼児	—	—	—
1年	2	—	2
2年	2	4	6
3年	5	3	8
4年	4	3	7
5年	2	7	9
6年	1	6	7
中学1年	—	—	—
中学2年	—	—	—
中学3年	—	—	—
高校生	—	1	1
指導者・育成者	3	9	12
合計	19	33	52

③ 行事別

行事	件数
ソフトボール	2
ドッジボール	36
運動会	3
相撲	—
スケート	—
キックベース	2
その他スポーツ	2
キャンプ	—
花火	—
祭り	1
その他レク	—
奉仕活動	2
集団活動	4
研修会	—
往復途中	—
合計	52

④ 症状別

症状	件数
打撲	6
骨折	24
捻挫	8
切傷	1
突き指	6
脱臼	—
挫傷	—
擦過傷	—
歯損	1
関節炎	1
火傷	—
その他	5

⑤ 部位別

部位	件数
頭部	1
顔部	3
頸部	1
肩部	—
胸部	1
腰部	2
腹部	—
上腕	2
前腕	2
手部	37
大腿	1
下腿	2
足部	3
全身	—

○ 新型コロナウイルス感染症の収束により、活動を再開する子ども会が増えたことで、事故件数も増加しました。

○ 中でも低学年の子どもが、ドッジボールで半月板を損傷するという、大きなけがが発生しています。また、公園清掃中、大人が目を離した隙の子どものがが、複数発生しています。



* 症状別・部位別は重複するものがあります。

〔参考〕 2021（令和3）年度

① 月別

月	件数
4月	—
5月	—
6月	—
7月	2
8月	1
9月	—
10月	3
11月	8
12月	—
1月	2
2月	—
3月	1
合計	17

② 学年別

学年	件数		
	男	女	合計
幼児	—	—	—
1年	—	—	—
2年	—	—	—
3年	2	—	2
4年	—	1	1
5年	1	2	3
6年	1	4	5
中学1年	1	—	1
中学2年	—	—	—
中学3年	—	—	—
高校生	—	—	—
指導者・育成者	1	4	5
合計	6	11	17

③ 行事別

行事	件数
ソフトボール	1
ドッジボール	12
運動会	—
相撲	—
スケート	—
キックベース	—
その他スポーツ	1
キャンプ	—
花火	—
祭り	1
その他レク	—
奉仕活動	1
集団活動	—
研修会	1
往復途中	—
合計	17

④ 症状別

症状	件数
打撲	2
骨折	9
捻挫	2
切傷	—
突き指	1
脱臼	—
挫傷	—
擦過傷	—
歯損	—
関節炎	—
火傷	—
その他	3

⑤ 部位別

部位	件数
頭部	—
顔部	2
頸部	—
肩部	—
胸部	—
腰部	—
腹部	—
上腕	2
前腕	—
手部	9
大腿	1
下腿	—
足部	3
全身	—



*症状別・部位別は重複するものがあります。

3 梅雨や夏の活動を前に 熱中症への注意を

○ 熱中症とは

気温や湿度が高い中、身体の調節機能がうまく働かないため、熱を外に逃がすことができずに体温が高くなり、身体に様々な不調が発生するものです。

○ どのような症状がでるのか

めまい、多汗、こむら返り → 頭痛、吐き気、倦怠感 → 失神、けいれん、意識障害

○ どのようなときになりやすいのか

気象：気温が高い、日差しが強い、急に暑くなった、湿度が高い、風が弱い

体調：暑さになれていない、睡眠不足、体調不良、食事が出来ていない

○ 予防するためには

① 服装に注意する	<ul style="list-style-type: none">・首を覆わない・帽子や日傘を使用する
② 涼しく過ごす	<ul style="list-style-type: none">・温度をはかる・風通しを良くする・扇風機やエアコンを活用する
③ 体調を管理する	<ul style="list-style-type: none">・定期的に、一斉に休憩を取る・こまめに水分補給する（多量の汗をかいたら塩分も）・きちんと食事をする・時間を決めて体調を把握する

○ 熱中症になったときは

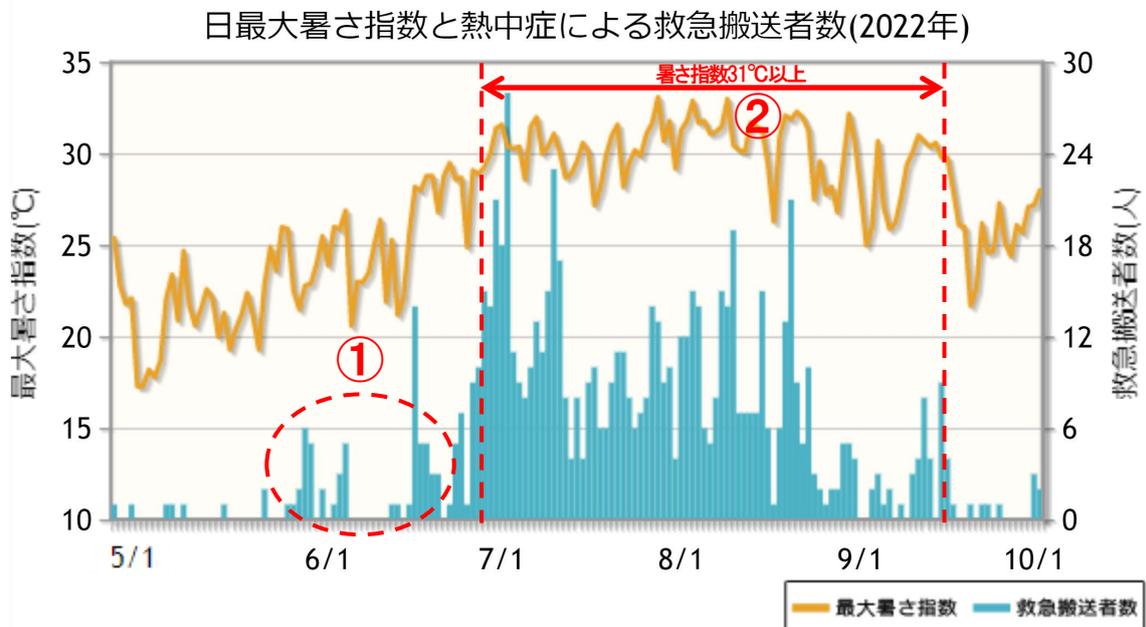
① 涼しい場所に避難する	<ul style="list-style-type: none">・できるだけエアコンのきいている場所へ
② 身体を冷やす	<ul style="list-style-type: none">・衣服をゆるめる・霧吹きで水をかけ、うちわや扇風機で冷やす・氷のうを首や脇、太ももの付け根に当てる
③ 水分、塩分を補給する	<ul style="list-style-type: none">・冷たいスポーツドリンク、経口補水液を飲ませる・症状が重い場合に備えて、必ず経口補水液の準備を → OS-1、アクアソリタ、アクアサポートなど 500ml入り 200円程度
④ 医療機関に運ぶ	<ul style="list-style-type: none">・意識がない、呼びかけに応じないときは、迷わず すぐに救急車を要請する・①～③で症状が改善しても、必ず当日中に受診する

(次頁に続く)

◇ 暑さ指数（WBGT）の活用を ◇

暑さ指数は「熱中症のなりやすさ」の指標です。

暑さ指数28℃以上で嚴重警戒、31℃以上で危険とされています。



① 梅雨時期など、指数が急に上がると、暑熱順化ができておらず搬送者が増える。

② 指数で危険とされる31℃以上になると、搬送者数が急増する。

→ 明らかな関係性が見られることから暑さ指数による管理を！

☆ 盛夏期の行事計画にあたって

今後も暑い夏が続くことが予想されています。

盛夏期における行事実施にあたっては、参加者の健康管理に十分配慮するとともに、可能な限り、行事の縮小（午前中のみの実施など）や時期の変更を検討して下さい。

☆ 行事の実施にあたっては医療従事者の把握を

会員保護者の中には、お医者さんや看護師さんが必ずいらっしゃいます。

熱中症やけがに備えて、これらの方をあらかじめ把握して、行事当日の応援をお願いしておきましょう。



4 救急箱を確認しましょう ～活動時には必ず準備しましょう～

《救急箱チェックリスト》

① 常備しておくもの

<input type="checkbox"/>	体温計（非接触型）
<input type="checkbox"/>	不織布マスク
<input type="checkbox"/>	瞬間冷却剤
<input type="checkbox"/>	氷のう
<input type="checkbox"/>	包帯
<input type="checkbox"/>	鼻栓
<input type="checkbox"/>	絆創膏 大・中・小 (※)
<input type="checkbox"/>	ガーゼ 大・中・小 (※)
<input type="checkbox"/>	綿棒 (※)

<input type="checkbox"/>	三角巾
<input type="checkbox"/>	使い捨て手袋
<input type="checkbox"/>	ティッシュ
<input type="checkbox"/>	ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/>	ビニール袋 小・大（黒）
<input type="checkbox"/>	ピンセット
<input type="checkbox"/>	はさみ
<input type="checkbox"/>	爪切り
<input type="checkbox"/>	毛抜き

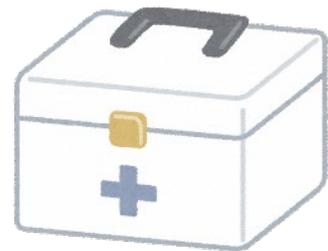
② 野外活動時はさらに

<input type="checkbox"/>	外傷消毒液 マキオ等
<input type="checkbox"/>	虫刺され薬
<input type="checkbox"/>	保温シート

③ 嘔吐に備えて

<input type="checkbox"/>	紙製ちりとり
<input type="checkbox"/>	ビニール袋 厚手
<input type="checkbox"/>	紙タオル
<input type="checkbox"/>	除菌スプレー

- ※印は、個包装のものを準備しましょう。
- 医薬品等には使用期限があります。
定期的に確認をして、新しい物と入れ替えましょう。
- アレルギーを持つ子がいます！
薬品の使用は、できる限り控えましょう。
使う場合は、必ず本人に確認しましょう。



行事には必ず連れてってください

《あわせて準備をお願いします》

【きりふき：水スプレー】

★熱中症予防に！

- ・休憩のたびにシュッシュッ
気化熱で身体の表面温度を
下げるのに効果的
- ・クーラーボックスなどで保管
- ・傷口の洗浄にも使える



【手洗い用石鹸

アルコール消毒液】

★感染症対策に！

- ・消毒液は70%以上のエタ
ノールを（入手が難しければ
60%代のものでも可能）



【氷や凍らせた

ハンカチタオル】

★手指のけがや熱中症に！

- ・予め凍らせておく



【AEDはどこ？】

★突然の心停止に！

- ・公民館や小学校等に設置



5 楽しくスポーツをするために ～けがをしない・させない取組みを～

(1) 運動前の準備体操・子どもたちチェック

- ◇ しっかりと準備運動（特に関節等はしっかりと動かす）
- ◇ 子どもたちの顔をしっかりと観察（普段通り・元気がない）
（栄養・睡眠・メンタルはとても重要）
⇒ 顔色 お家で怒られた 友達と喧嘩している等
- ◇ 練習中は絶対にふざけさせない
⇒ まじめに行う事が事故を防止 メリハリをつける。
良いプレー、お手本の行動の時には、みんなの前で褒める。
張り切りすぎて、肩を痛めたり、突き指、骨折など大人のけががよくあります。

(2) スポーツを行う場所の環境整備

- ◇ コート、運動場の整備（石、体育館のテープ剥がれ ネジの突起など）
- ◇ 用具の不具合（グローブの紐がほどけている ・靴ひも確認 ボールの空気圧等）
- ◇ 備品（遊具）等でのけが防止（跳び箱・鉄棒・平均台・ブランコ）
- ◇ 見学中の幼児の管理（飛んできたボールに当たる・遊具で遊んでけがをする）

(3) けがをした場合（捻挫・突き指・脱臼・打撲・虫刺され ） 救急箱を必ず準備

- ◇ 氷（氷のう） ◇ 冷却枕（シート） ◇ コールドスプレー ◇ テーピングテープ
- ◇ 消毒液 ◇ 湿布
- ◇ 氷のうは氷が解けるときの熱を奪うので一番推奨されている。
コールドスプレーは一瞬冷えるもののあまり効果がみられない。
- ※ けがをした場合は、その日の練習は控える事（突き指など無理に戻さない）
- ※ その日のうちに必ず病院を受診する。当日は、レントゲンに映らないこともあるので、次の日も痛みが続く場合は再び受診する。（子どもは若木骨折（成長期の骨は柔軟性があるため、折れず曲がる、反る）の場合がある。）

(4) 熱中症予防（体が熱さに慣れていない）

- ◇ 適時の休憩（水分補給 タブレット補給 ミストスプレー うちわ等）
- ◇ 熱さ指数の活用（WBGT） [資料3をあわせて参照]
熱中症は早期の冷却が有効です。運動後に症状が出るケースも多いので注意が必要

(5) 緊急時対応（救急車対応）、家族連絡先を事前に確認

- ◇ 頭部を強く打った ◇ 意識がない ◇ 嘔吐を繰り返す ◇ 痙攣（けいれん）
- ◇ AEDの場所確認（使い方）

(6) 情報の共有

- ◇ 起きた事故を共有し次に起こらないようにする。
- ◇ 身近に危険が潜んでいる等 気づきを子どもと大人で共有する。

子ども会活動における個人情報の保護について

2023年1月 福岡子ども会育成連合会 安全部

子ども会活動に必要な会員の氏名、住所、電話番号などの情報は、会員のプライバシー保護のため、その意識をもって適切に取り扱わなければなりません。

以下、子ども会活動における個人情報の適切な収集、管理について記しますので、皆さまのご理解をお願いします。

1 個人情報とは次のものを指します

- 生存する個人に関する情報で、氏名、生年月日、住所、顔写真などにより特定の個人を識別できる情報をいいます。
- 他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができる情報も含まれます。



子ども会では、安全共済会の加入者名簿、単位子ども会や校区子ども会が活動のために作る名簿などが該当します。

2 個人情報を集める際のルールを確認しましょう

【ステップ1】利用目的・取得する情報を特定する

集めようとする情報を何に使うのか、その利用目的をまず特定しましょう。

集める個人情報は、ここで特定した利用目的以外には利用できません。

つづいて、その目的のために取得する情報を特定しましょう。

「いままでこうだったから」「前任者からの引継ぎだから」ではなく、その都度本当に必要な情報であるかを考えましょう。

〔例示〕

○ 利用目的

子ども会・育成会活動、会費の徴収、広報物の回覧・配布
役員への名簿配布 など

○ 取得する情報 …… 必要のない情報は集めない

氏名、学年（年齢）、住所、電話番号 など

【ステップ2】 個人情報を集める

個人情報を集める際には、ステップ1で特定した利用目的、こちらの問い合わせ先の2点を相手に伝える必要があります。口頭ではなく、配布する文書やウェブページなどに、言葉で明記するようにしましょう。

なお、情報は十分な判断能力を有しているという観点から、子どもからではなく、子どもの保護者から取得するようにしましょう。

〔例示〕

- 申込書等への個人情報の取扱い明記
 - ・ 個人情報は、子ども会・育成会活動、会費の徴収、広報物の回覧・配布以外には使用しません。
 - ・ 情報は上記の目的以外で使用したり、あらかじめ本人（保護者）の同意なく、第三者に提供することはありません。

【ステップ3】 個人情報を保管する・訂正削除に応じる

集めた個人情報は、盗難・紛失等がないよう、責任者を定め、適切に管理する必要があります。また、情報を提供した本人や保護者から、内容の訂正や削除を求められた場合は、速やかに対応する必要があります。

〔例示〕

- 個人情報の管理方法
 - ・ 個人情報を取り扱う人を限定する。
 - ・ 個人情報が含まれる書類やUSBメモリー等のメディアは、鍵のかかる場所で管理する。
 - ・ インターネットに接続されたパソコンにはウイルス対策ソフトを入れる。
 - ・ パソコン上で管理するデータは、パスワードを設定する。

【ステップ4】 個人情報を破棄する

利用を終えた個人情報は、あらかじめ定めた時期、手順に沿って、名簿の破棄、データの削除を確実に行う必要があります。

〔例示〕

- 個人情報の破棄
 - ・ 書類は、シュレッダーで裁断して、確実に廃棄する。
 - ・ 電子データは、保存しているメディアを物理的に破壊したり、消去ソフト等を利用し、復元不可能な状態とする。（単なるフォーマットでは、簡単に復元されることがあります。）

※ 集めた個人情報を他人に渡す際は、原則として本人の同意を得たうえで渡し、そのことを記録しておく必要があります。同意を得ないまま、第三者に開示することがないように注意しましょう。

3 みなさんの子ども会でも個人情報の取扱いルールを作りましょう

○ 単位子ども会、校区子ども会において、個人情報の取扱いルールを作り、明文化をしましょう。

○ 取扱いルールに示すべき内容は次のとおりです。

- ① 個人情報の利用目的
- ② 取得する情報
- ③ 個人情報の管理（情報の保管を含む）
- ④ 個人情報の訂正・削除
- ⑤ 個人情報の破棄

○ 取扱いルールを作成したら、加入申し込み時に配布するほか、毎年1回は会員の皆さんに配布または回覧しましょう。



〇〇町子ども会育成会

個人情報取扱いルール

(例 示)

〇〇町子ども会育成会 個人情報取扱いルール

（目的）

第1条 本ルールは、〇〇町子ども会育成会（以下、本会と言います。）が取り扱う個人情報について、適正な取扱いをすることを目的として定めます。

（個人情報の管理者）

第2条 本会における個人情報の管理者は、育成会会長とします。

（個人情報の取扱い者）

第3条 本会における個人情報の取扱い者は、会長が指名する〇〇（例：副会長、安全共済担当者等）とします。

（秘密の保持）

第4条 個人情報の管理者・取扱い者は、知り得た個人情報を別に定める利用目的以外に使用しません。その職を退いた後も、同様とします。

（個人情報の利用目的）

第5条 本会が保有する個人情報は、次の各号に掲げる活動等に利用します。

- （1）子ども会行事の企画、実施
- （2）会費の徴収、管理、活動にかかる広報物の回覧、配布
- （3）会員名簿等の作成
- （4）活動に起因するけが、疾病等に関する子ども会安全共済や各種保険などの手続き

（個人情報の取得）

第6条 本会は、加入にかかる届けを、会員又は会員になろうとするものから受理することにより、個人情報を取得します。

2 本会が会員から取得する個人情報は、子ども会ならびに育成会会員の氏名、学年（年齢）、住所、電話番号、その他連絡事項などで会員が同意する事項とします。

3 会員名簿を配布する場合に記載する個人情報は、必要最小限とし、会員が同意する事項とします。

（個人情報の管理）

第7条 個人情報は、会長が保管するものとし、適正に管理します。

（個人情報の第三者への提供）

第8条 個人情報は、次に掲げる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。

- （1）会員本人から個人情報を取得する際に伝えて同意を得ている範囲で提供する場合
- （2）法令に基づく場合
- （3）人の生命、身体又は財産の保護のために必要な場合

2 個人情報を第三者に提供したときは、記録を作成し、保存します。

（個人情報の訂正・削除）

第9条 会員は、本会に提供した個人情報について訂正、削除を求めることができます。

2 前項の請求があった場合、管理者は直ちに該当する個人情報の訂正、削除を行います。ただし、各会員にすでに会員名簿等を配布している場合にあっては、各会員に周知することをもって、訂正に替えることができるものとします。

（個人情報の破棄）

第10条 本会の退会により、不要となった個人情報は、適正かつ速やかに復元不可能な状態にして破棄します。

（ルールの周知）

第11条 本会は、本ルールを会員の加入時に配布するとともに、毎年1回は総会や回覧など適当な方法で会員に周知します。

（附則）

この取扱いルールは、令和〇年〇月〇日から施行します。